

指定管理導入施設実績評価シート（平成24年度）

	施設所管課	福祉子ども部保育課
施設名	大津市立浜大津保育園	
指定管理者	社会福祉法人光寿会	
指定期間	平成23年4月1日 ～ 平成28年3月31日	
指定管理料	年額 104,582,042円	（総額 548,155,000円）
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の実施 ・保育園の施設及び設備の維持管理 	
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の実施に関する業務 ・保育園の施設及び設備の維持管理に関する業務 	

主な成果 <small>(自主事業含む)</small>	(保護者アンケートによる満足度)	目標	90 %	⇒	実績	99.3 %
	(一時預かり(緊急)利用児童数)	目標	2,100 人	⇒	実績	2,351 人
【主な自主事業実施による成果】						
<ol style="list-style-type: none"> 1. 未就園児(親と子)の保育園生活体験は、希望者が心待ちにして参加。子育てのヒントを習得される機会となった。 2. 子育てネットワーク事業は、研究テーマ「親から子へ 子から親へのメッセージ」の3年間の取り組み最終年。広く多くの方にメッセージが届くように、活動の場を広げた 						

総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	A	保護者の満足度は成果目標を超え、100%に近いことから、適正な管理運営を行っているとともに、安心・信頼感のある保育の実施を実現できている。さらに、職員の高い意欲のもとで自主事業を実施し、施設の設置目的達成に貢献している。

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	所管課評価
I 実施体制	施設の設置目的の達成 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	A	A
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 健康診断、検便を必要回数以上実施していたか。	事業計画書、事業報告書、勤務表、資格証、実地調査	A	A
	職員の研修 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	A	A
	法令等遵守 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	A	A
	個人情報保護・情報公開 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理方法(実地調査)	B	A
	管理記録 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B	A
	連絡体制 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 大津市子育て総合支援センターとの一体的な管理運営や実施事業に対する連携・協力ができているか。 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	B	B
	緊急時対応 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	A	A
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】			A	A

指定管理導入施設実績評価シート（平成24年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	所管課評価
Ⅱ 内容・水準	施設管理 開所日、開所時間を遵守していたか。 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	A	A
	保育の実施 保育目標を定め、年間指導計画を設定できていたか。 事業計画書を踏まえた園行事を実施できていたか。 一時預かり事業について、担当保育士を配置し、緊急時にも十分対応できていたか。	事業計画書、事業報告書	A	A
	児童の健康・施設の衛生管理 怪我、事故など緊急時の対応は適切に行われていたか。 日常の健康観察を行うとともに、欠席児の病症を把握していたか。 内科医、歯科医による健康診断や検便・糞虫検査を実施していたか。 環境測定の実施や計画的な清掃の実施により、衛生管理に努めていたか。	保健日誌、児童票、事業報告書、健康調査表	A	A
	給食・おやつ提供 発育に応じ、栄養バランスに配慮した給食・おやつが提供できていたか。 アレルギー食の提供ができていたか。 食材の保存、検食の実施、調理器具の点検など衛生管理ができていたか。 クッキングや食事指導を実施するなど食育に配慮していたか。	給食日誌、献立票、事業報告書、衛生自主管理点検記録簿	A	A
	保護者との連絡・連携 保護者会の設置、懇談会の開催などにより相互理解に努めていたか。 広報誌の発行、掲示板の利用、メール配信などにより園児の様子を伝えていたか。	意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	A	A
	保護者対応 職員の対応は迅速かつ適切であったか。 服装、言葉遣い、態度等の接遇は適切であったか。	意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B	A
	事故防止、防犯、防災 避難訓練や消防訓練を実施していたか。 消防用設備・遊具の定期点検を実施していたか。 危険箇所の把握と対策、不審者対応は万全であったか。	事業計画書、事業報告書	A	A
	事業運営 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	A	A
	維持管理 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 日常の清掃は適切に実施しているか。 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B	B
	情報提供 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 ホームページの管理は適切に行っていたか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	A	A
	環境配慮 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	A	A
	意見・要望・苦情 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B	A
	利用者アンケート 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B	A
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目／当施設13項目】			A	A
Ⅲ 収支等	経理事務 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 料金徴収の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、実地調査（金庫等）	A	A
	収支状況 予算と決算に大幅な相違がなく、収支状況は安定しているか。 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B	B
	経費節減の取組 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B	B
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】			B
Ⅳ その他	その他			
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設 項目】			

特記事項等 (課題・成果)	【指定管理者】 ①本法人理事長が、春の叙勲「瑞宝双光章」(児童福祉)を受章 ②食育の分野でこれまでの取り組みをまとめ、全国保育研究大会で発表、好評を得た。(テーマ「家庭との連携による食育の推進」)
	【施設所管課】 事業収支において赤字を計上しているが、職員の育休復帰による一時的な収支バランスの変化によるものと判断した。また、指定管理者が、基本協定に基づき運営費を5%カットしていることを考慮し、収支状況は概ね安定していると評価した。

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

指定管理者自己評価

➡

所管課評価

➡

指定管理者

➡

行政改革推進室(ホームページ等により結果公表)

送付